



2019年国民平和行進ニュース

2019年
7月8日
No.2

国民平和行進兵庫県実行委員会
神戸市中央区古湊通2-2-10
TEL:078-341-2818・FAX:371-2427

核兵器禁止条約2周年記念行動も行って

川西市議会が日本政府へ意見書採択。市庁舎に「ヒバクシャ国際署名」を常設。 川西市から147人の行進団がスタート

☆川西市役所に大阪府から約 150 人の行進団が到着。大阪府実行委員会を代表して川辺和宏大阪労連議長が、「禁止条約に背を向ける日本政府を変えよう」と訴え大きな反響を呼んだ大阪府行進を紹介。
☆全国通し行進の山口逸郎さんは、「兵庫県には4回目の行進。禁止条約実現の声を広げるために87歳になっても力いっぱい訴えたい」と熱く決意を語りました。フィリピンのペドロ・フェニス・「ジョング」さんは、ミンダナオ人民平和運動所属で、国際青年リレー行進に初挑戦。日本で青年とともに平和をアピールする喜びを語りました。



☆兵庫県実行委員会の岡本毅一委員長（兵庫県年金者組合委員長）は、核兵器禁止条約の採択から二周年を迎え、禁止条約を採択させた非核の世論の力を強調。「禁止条約に反対する政府を変えるのは日本国民の責任だ」と兵庫県での行進の決意を力強く訴え。

県下諸団体の代表 150 人が結集—兵庫県の出発集会には、新婦人の岸本会長や兵庫労連土井事務局長、兵商連土谷副会長はじめ高教組、民医連など諸団体代表含む約 150 人が参加。川西市長のメッセージとともに、非核宣言 30 周年を迎え、市民対象の「平和学習会」が企画されていることが紹介されました。市議会議長の挨拶を紹介した黒田美智市議は、市議会が禁止条約の日本政府への意見書を採択し（兵庫県では3市町のみ）、市庁舎内に「ヒバクシャ国際署名」コーナーが常設されていることを紹介し大きな拍手を受けました。川西市地元代表で挨拶した吉岡市議は、共産党金田峰生氏（参院兵庫選挙区予定候補）からの激励のメッセージを紹介しました。

宝塚市では着払い署名用紙で訴え—宝塚市役所で中川智子市長のメッセージが紹介されるなかで、宝塚市が核兵器禁止条約を求める署名（平和首長会議提唱）を、市の受取人払い封筒型の署名用紙を作成して取り組んでいることが紹介されました。



禁止条約2周年の署名行動—平和行進を迎え禁止条約2周年の署名行動を阪急川西能勢口前で実施。津川・筆頭代表理事や民青同盟・伊木県委員長、県内通し行進者、黒田、吉岡川西市議らが「ヒバクシャ国際署名」を訴えました。

[本日のコース＝約20キロ] *宝塚市役所（9時集合、9時半発）—休憩・伊丹スポーツセンター（10時45分頃／伊丹側と引継）—陸上自衛隊西側（要請書提出）／抗議のシュプレヒコールします—伊丹市役所（正午着、12時40分出発集会）—阪急伊丹駅南—休憩・伊丹シティホテル前（13:40）—塚口長溝公園（15:00）—休憩・尼崎市役所（16時半頃）—三和本通り—阪神尼崎駅北（18時頃）